



MAZDA 6

Be a driver.

01



MAZDA6
20TH ANNIVERSARY

Photo: SEDAN XD 20th Anniversary Edition 2WD (FF) Body Color: アーティザンレッドプレミアムメタリック

02



03

Photo:(P03-04)SEDAN XD 20th Anniversary Edition 2WD(FF) Body Color:アーティサンレッドプレミアムメタリック



04







09



Photo: (P09-10)WAGON XD Sports Appearance 2WD(FF) Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック

10





13

Photo:(P13-14)SEDAN XD L Package 2WD(F) Body Color:ロジウムホワイトプレミアムメタリック メーカーセットオプション:電動スライドガラスサンルーフ(テルトアップ機構付) Seat:(P13)ナッパレザー(ブラック)* ※前席および後席左右のシート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面にナッパレザーを使用しています。



14



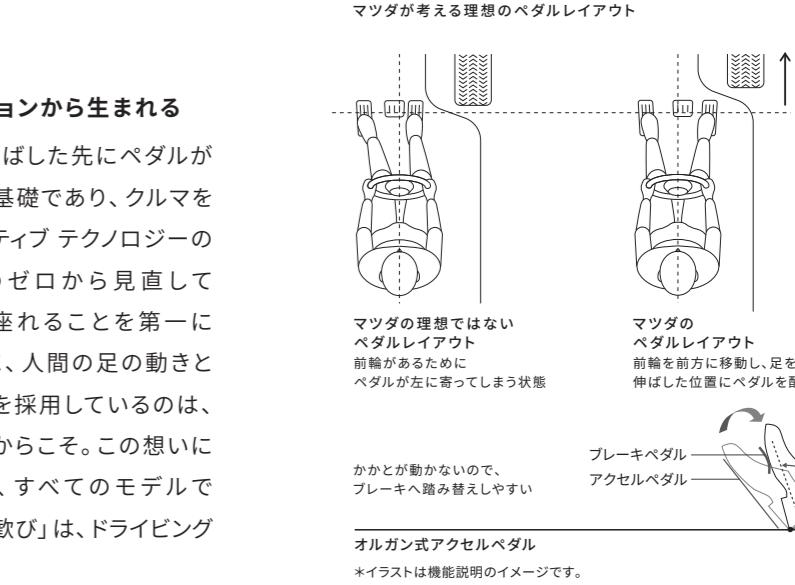
Photo:(P15-16)SEDAN XD L Package 2WD(F) Body Color: ブラチナクォーツメタリック メーカーセットオプション: 電動スライドガラスサンルーフ(テルトアップ機構付)



「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

DRIVING POSITION

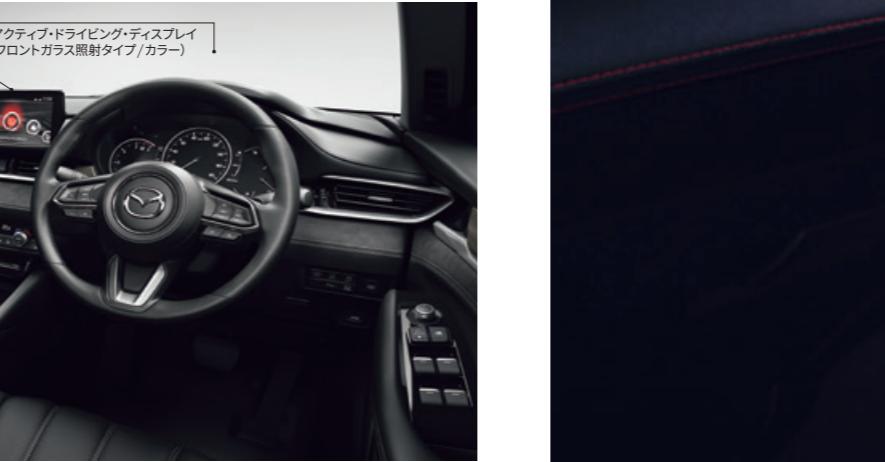
すべての「走る歓び」は、ドライビングポジションから生まれる
まっすぐな姿勢でシートに座り、自然に足を伸ばした先にペダルがあること。これが、マツダが理想とする走りの基礎であり、クルマを意のままに操る楽しさの基本です。スカイアクティブ テクノロジーの開発とともに、クルマの設計をまったくのゼロから見直して前輪を前方に移動させたのは、まっすぐに座れることを第一に考えているからこそ。そしてアクセルペダルに、人間の足の動きとペダルの軌跡がずれにくいオルガン式ペダルを採用しているのは、自然な姿勢で運転できることを追求しているからこそ。この想いによって、マツダはクルマの大小に関わらず、すべてのモデルでこの理想状態を実現しています。マツダの「走る歓び」は、ドライビングポジションから始まります。



「情報を整理すると生まれる、心の余裕。」

HUMAN MACHINE INTERFACE

乗る人の安心を支える、人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト
さまざまな装備や技术の进化によって“クルマでできること”が増える一方で、運転中にドライバーが処理しなければならない情报量も増えてしまします。そこでマツダは、ドライバーが多様な情报を適切に扱いながらも、安心して安全に運転できる环境づくりに注力しています。そのために人間中心の考え方に基づき、絶えず確認が必要な情报/クルマの状态を確認する情报/快適・利便性のための情报の3種類に情报を整理。そのうえで、それを各表示デバイスに最適に配分したシンプルな情報レイアウトをつくり上げました。ドライバーが心に余裕を持ち、しっかりと前を向いて運転に集中できてこそ、乗る人全員が安心してドライブを楽しめる。マツダは、そう考えています。



*画像は点灯状態を演出しています。 *モニター画面はハメ込み合成です。



Photo:(P19-20)WAGON XD Sports Appearance 2WD(FF) Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック Seat:スムースレザー(レッド)[®] ※前席および後席左右のシート背もたれの前面、サイドサポート部内側、シート座面にスムースレザーを使用しています。



「雨でも、雪でも、悪路でも、思いのままに走ってみたくありませんか。」

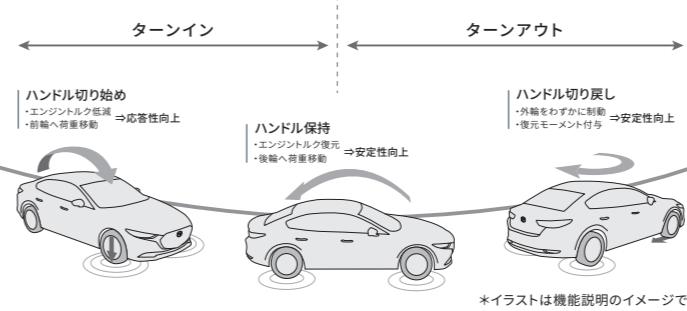
G-VECTORING CONTROL × i-ACTIV AWD

G-ベクタリング コントロール プラス (GVC Plus) ^{*1}

GVCは、ドライバーのハンドル操作に応じてエンジンの駆動トルクを制御し、タイヤの接地状態を最適化してスムーズで効率的な車両挙動を実現する世界初^{*2}の技術です。ドライバーの操作に対する車両の応答がよりリニアとなり、直進時も含めたハンドルの修正操作が減るため、クルマとの一体感が向上。長距離運転での疲労蓄積を抑制するとともに、同乗者も含めた体の揺れが減ることで、乗り心地の向上に貢献します。

進化したGVC Plusでは、新たにブレーキによる姿勢安定化制御を追加しました。ドライバーの素早いハンドル操作に対する車両の追従性を高めるとともに、挙動の収束性をサポート。これにより緊急時の危険回避能力を向上させるとともに、高速走行時の車線変更や、雪道など滑りやすい路面環境においても、より安心感のある走りを提供します。

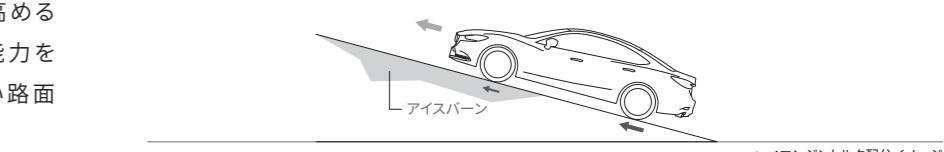
*1 G-Vectoring Control:車両の加速度(G)を方向付ける(Vectoring)制御(Control)
*2 2016年6月現在の量産車として(マツダ調べ)



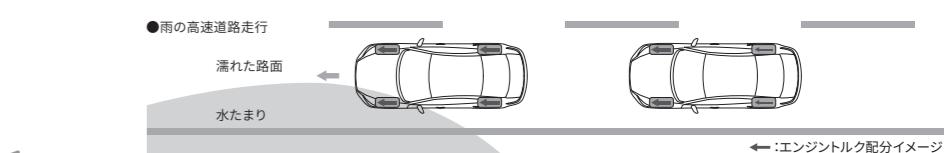
優れた走行性能と燃費性能を両立するi-ACTIV AWD

タイヤの動きや路面状況などをリアルタイムにモニターし、スリップ予兆を検知すると即座にトルクを配分する先進のAWDシステムです。雨や雪などの滑りやすい路面ではもちろん、ドライ路面においても4輪の接地状態に応じて最適なトルク配分とすることで常にタイヤのグリップ力に余裕を持たせ、スムーズで安定した走りを提供します。

前輪がアイスバーンに乗った登り坂での発進
前輪がスリップする前に後輪へトルクを配分し、優れた発進性を実現



路面変化への対応
定常走行中、水たまりや凍結路面に差しかかった際も、前輪がスリップする前に瞬時に後輪へトルクを配分することで挙動を安定化



*実際の路面状況などによって、前後輪へのトルク配分比率は変化します。
*i-ACTIV AWDの機能・性能には限界がありますので過信せず、適切なタイヤを装着のうえ、安全運転を心がけてください。
*イラストは機能説明のイメージです。

「もっと遠くへ行きたくなる。
そんな気持ちにさせるエンジンです。」

SKYACTIV ENGINE



SKYACTIV-D 2.2



SKYACTIV-G 2.5

*画像はイメージです。

SKYACTIV-D

実用燃費と環境性能の向上を追求しつつ、ディーゼルならではの力強さ、ロングツーリングを快適に楽しめる静粛性も実現したクリーンディーゼルエンジン。上質で余裕のある力強い走りとともに、乗る人すべての歡びと社会の信頼に応える優れた環境性能をお届けします。

SKYACTIV-G

エンジンの理想状態を追求した革新技術を採用し、軽快なパフォーマンスと優れた燃費性能を発揮する高効率直噴ガソリンエンジン。2.0Lと2.5Lの自然吸気エンジンをラインアップし、アクセル操作に対するリニアな応答性や伸びやかな加速感など、さまざまなシーンをスムーズに運転できる心地よい走りを実現します。2.5Lの自然吸気エンジンには気筒休止機能を採用。一定速度での走行中に4気筒のうちの2気筒を休止し、その間の燃料消費量を減らすことで燃費向上に貢献します。



「すべての人へ、心からのくつろぎを。」

FEEL COMFORTABLE

質感の高さと心地よさを追求したインテリア空間
張りのある豊かな立体感を持ったシートの構造とデザイン、そして数々の創意工夫が生んだ空間の伸びやかさが、上質でくつろぎに満ちたおもてなし感を醸し出します。そのうえで大人の感性に響くエレガンスを追求。マツダの最高峰にふさわしい質感とともにづくりへのこだわりをインテリアのすべてに注ぎ込みました。



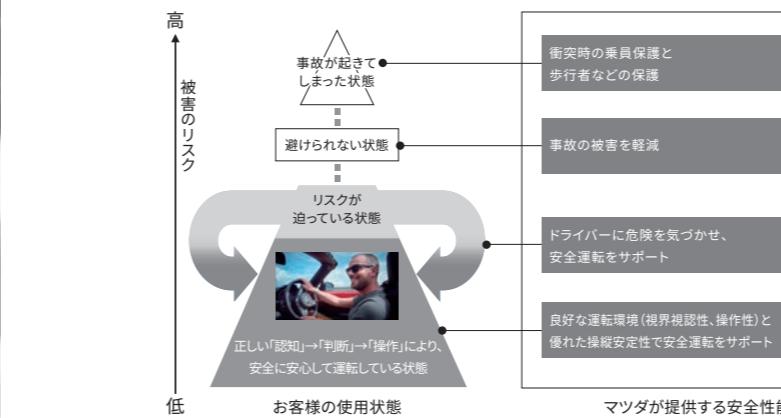
MAZDA PROACTIVE SAFETY

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために。

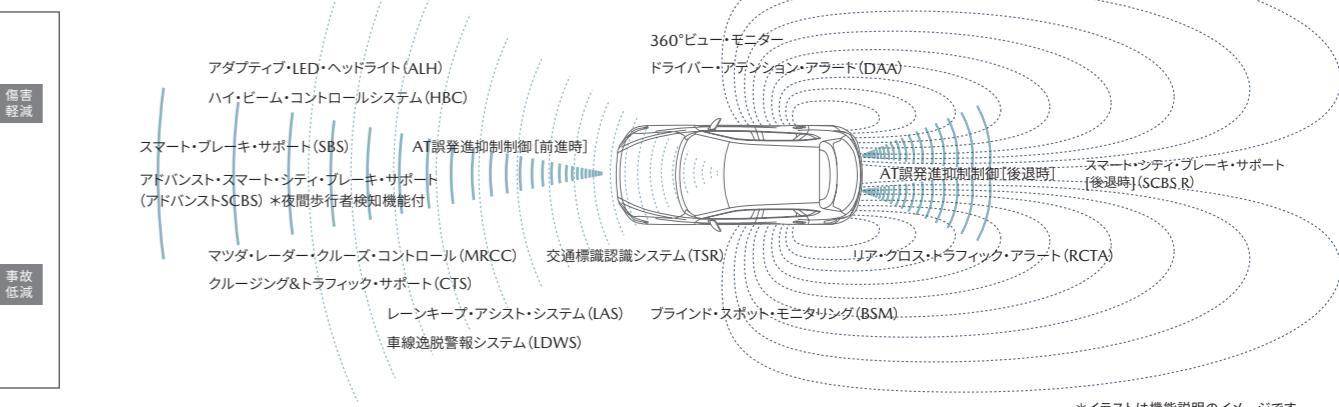
目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、安全について考え、設計する。それによって、ドライバーが安心して運転できるように。そして、クルマに乗る人が走る歓びを思う存分満喫できるように。マツダ・プロアクティブ・セーフティ。これが、マツダの安全に対する独自の考え方です。

マツダの安全思想

MAZDA PROACTIVE SAFETY



i-ACTIVSENSE





MAZDA6 20TH ANNIVERSARY EDITION

独自の塗装技術「匠塗」の第4弾「アーティザンレッドプレミアムメタリック」や
上質なナッパレザーを使用したタン内装、20周年オーナメントをはじめとする
数々の特別装備が、風格や豊かさを際立たせる。
MAZDA6 / ATENZA誕生20周年への感謝の気持ちを込めて、
スポーツとエレガンスの成熟を極めた特別仕様車です。



Photo:(P27-28)SEDAN XD 20th Anniversary Edition 2WD(F) Body Color:アーティザンレッドプレミアムメタリック